

第40回防衛問題セミナー



テーマ：平成30年北海道胆振東部地震と自衛隊の活動

北海道防衛局は、平成31年3月12日（火）に札幌市教育文化会館において、「平成30年北海道胆振東部地震と自衛隊の活動」をテーマに、気象庁札幌管区気象台の山里台長と陸上自衛隊北部方面總監の田浦陸将を講師にお迎えし、札幌市、札幌市自衛隊協力会及び札幌商工会議所の後援並びに自衛隊札幌地方協力本部の協力をいただき、第40回防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、高木北海道防衛局長から開催の挨拶を行いました。



主催者挨拶
北海道防衛局 高木 局長

講演内容について



気象庁札幌管区気象台
山里 台長

第1部として、山里札幌管区気象台長から「平成30年北海道胆振東部地震の概要」と題し、当時の地震の状況等について、ご講演をいただきました。



陸上自衛隊北部方面總監
田浦 陸将

第2部では、田浦北部方面總監から「隊員たちの使命感」と題し、北海道胆振東部地震における北部方面隊の活動について、ご講演をいただきました。



今回のセミナーには、約120名の方々にご来場いただき、皆様からは「地震のメカニズムや情報伝達要領、地盤の特性等を把握することができ、今後の防災について考える資となりました（国家公務員）」、「地震というものを理解することで今後の備えの重要性を感じました（学生）」、「自衛隊に対するありがたみや力強さを感じました（学生）」、「自衛隊の自己完結力を改めて認識しました（団体職員）」、「自衛官の皆様の命を懸けた活動に胸が熱くなりました（自営業）」など多くの感想が寄せられました。

災害派遣活動の写真展示及び自衛官の募集広報を実施しました

また、セミナー会場において、陸上自衛隊第7師団及び第11旅団の協力を受け、平成30年北海道胆振東部地震における災害派遣活動の写真展示や自衛隊札幌地方協力本部による自衛官の募集広報を行い、札幌地本マスコットキャラクター「モコちゃん」も応援に駆け付けてくれました。

災害派遣活動の写真展示



自衛官の募集広報



当局では今後も、道内の皆様に防衛省の政策、自衛隊の活動等について、ご理解を深めていただくため、各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。